

留萌教育局では、今年度留萌管内オンライン研修Accompaniment40を行い、管内の教職員の皆様が常に最新の知識技能を学び続け、学校改善、授業改善に資することができるよう取組を進めております。

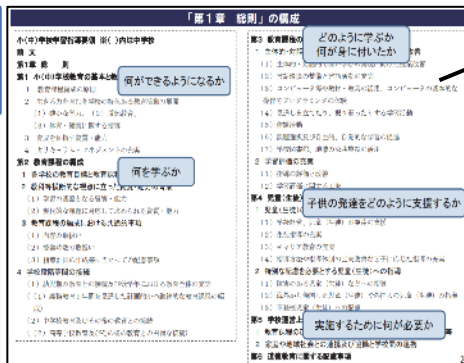
6月23日（木）に第2回目の研修を行いました。「NITS動画No63「学習指導要領の読み解き方」」を参加者とともに視聴し交流を行いました。本号では、研修内容とアンケート結果をとりまとめましたので各所属において校内研修等にご活用下さい。

学習指導要領の読み解き方 各教科等の目標及び総則の構成について

学習指導要領の読み解き方

國學院大学教授 田村 学

本動画は学習指導要領の改訂の方向性から、学習指導要領がどのような記述・構造になっているのかを具体的な例を基にした動画です。本動画を視聴し、参加者と今後の授業改善の在り方について交流を行いました。



Nits動画No63資料から
総則の構成について

本研修で活用した本動画
及び資料は、
右記のQRコ
ードから参照
願います。



参加者アンケートから

今回は18名の小・中及び高等学校の先生方とともに研修を行いました。アンケート内容をご紹介します。

- 小学校教諭 改めて学習指導要領を読み直すことの大切さを感じた。子どもたちによりよい学びが提供できるように、日常の授業では単元を通してのまとまりを意識したいと思いました。
- 小学校教諭 このような研修の機会によって、学習指導要領に目を通す機会となった。本研修を通じて、校内研究担当として、学習指導要領に目を通す機会を確保していきたい。
- 中学校教諭 これまでの自身の取組を振り返ると、自身の専門教科の学習指導要領ばかりに目を奪われていたと感じた。本日の研修を通じて、総則から全体像を捉えるとともに、自身の専門教科と各教科等とのつながりを見ることが意識していきたい。
- 高等学校教諭 指導要領の見方を学ぶことができたことから、学習指導要領に記載されている自身の教科と他教科との目標等を見比べて自分の教科の理解を深めたい。

教育活動を通じて、育成を目指す資質・能力の育成を図るために、例えば、各教科等を学ぶ本質的な意義の中核をなす各教科等における「見方・考え方」の理解を深めたり、教科等ごとの枠の中だけではなく、教科等横断的な視点をもってねらいを具体化したり、他の教科等における指導との関連付けを図りながら、幅広い学習や生活の場面で活用できる力を育むことが大切です。

これらのことから、本動画等を参照するなどして、総則及び各教科等の学習指導要領の趣旨の理解を深め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に役立てていくことが重要です。

第4回留萌管内オンライン研修Accompaniment40について

内容：ICTの活用について 7月21日(木)16:00~16:40 (※7/19(火)15:00まで)

【視聴予定動画】

- 校内研修シリーズ No76「学校におけるICTを活用した学習場面」
- 実践力向上シリーズ No1 「授業におけるICT活用 ～ICTを活用した授業改善～」

参加希望の方は、管理職に相談・報告の上、申込み期日までにQRコードから申込みください。

なお、次回以降のZoom IDとパスコードは実施要項のものに変更しております。詳しくは、本資料事務連絡を参照願います。